

加害児の謝罪意志による謝罪介入の効果の違い

○ 芝崎美和 (新見公立短期大学)

山崎 晃 (明治学院大学)

目的

加害児に謝罪の意志があるか否かによって、謝罪を促す介入の効果は異なるであろうか。本研究では、謝罪を促す介入の効果について加害児の謝罪の意志と被害児の表情の視点から検討する。

方法

調査対象児 4 歳児 39 名 (男児 19 名, 女児 20 名), 5 歳児 40 名 (男児 18 名, 女児 22 名), 6 歳児 42 名 (男児 24 名, 女児 18 名) であった。

手続き 被害児の表情に関して調査対象児を 2 群 (ネガティブ表情群, ポジティブ表情群) に振り分けた。課題文を提示した後, 加害児の行動を予測するよう求め (質問 1), 加害児の予測に関わらず, 加害児に謝罪を求めるために「加害児は謝罪した」という一文を挿入した上で罪悪感 (質問 2), 補償行動 (質問 3), 違反の反復抑制 (質問 4) を 3 段階で評定させ, 得点化した。

結果と考察

質問 1 に対する回答に基づき, 調査対象児を 2 群 (謝罪群: 謝罪意志のある群, 自己中心的方略群: 謝罪意志のない群) に分けた。

1. 謝罪群における介入の効果

1) 被害児の表情による謝罪の種類の違い 質問 2 の回答から, 加害児の謝罪が誠実な謝罪か道具的謝罪かを判断した。2 つの謝罪について年齢×表情の逆正弦変換を用いた分散分析を行ったが, 主効果と交互作用はいずれも有意ではなかった。

2) 介入後の加害児の罪悪感, 補償, 違反の反復抑制意識 質問 2~4 の各得点について年齢×表情の 2 要因分散分析を行った。補償行動得点については交互作用に有意傾向が見られ ($F(1, 55) = 2.97, .05 < p < .10$), 多重比較の結果, ネガティブ表情群では 4 歳児よりも 5 歳児, ポジティブ表情群では 5 歳児よりも 6 歳児の得点が高かった。違反の反復抑制得点

に関しては年齢の主効果が有意であり ($F(2, 55) = 8.30, p < .01$), 年齢×表情の交互作用に有意傾向が見られた ($F(2, 55) = 2.86, .05 < p < .10$)。多重比較の結果, 4 歳児ではネガティブ表情群よりもポジティブ表情群, ポジティブ表情群では 4 歳児よりも 5・6 歳児で得点が高かった。

2. 自己中心的方略群における介入の効果

1) 被害児の表情による謝罪の種類の違い 2 つの謝罪について年齢×表情の逆正弦変換を用いた分散分析を行ったところ, 年齢×表情の交互作用が有意であった ($\chi^2(2) = 10.66, p < .01$)。下位検定したところ, 表情群における年齢の単純主効果と年齢における表情の単純主効果が有意であり, ライアン法による多重比較の結果, ネガティブ表情群では 4・5 歳児に比べ 6 歳児で誠実な謝罪が多く, 6 歳児よりも 4・5 歳児で道具的謝罪が多かった。また, 5 歳児では誠実な謝罪はネガティブ表情群よりもポジティブ表情群で, 道具的謝罪はポジティブ表情群よりもネガティブ表情群で多かった。他方, 6 歳児では誠実な謝罪はポジティブ表情群よりもネガティブ表情群で, 道具的謝罪はネガティブ表情群よりもポジティブ表情群で多かった。

2) 介入後の加害児の罪悪感, 補償, 違反の反復抑制意識 質問 2~4 の各得点について年齢×表情の 2 要因分散分析を行った結果, いずれの得点についても主効果, 交互作用は有意でなかった。

以上のことから, 謝罪意志のある加害者に謝罪を求めた場合, 被害児の表情によって補償意識や違反の反復抑制の程度が異なることが示された。一方, 謝罪意志のない加害児に謝罪を求めた場合は, 罪悪感や補償意識, 違反の反復抑制に被害児の表情は影響しないが, 被害児が笑顔であれば 6 歳児であっても道具的謝罪が引き出されることが示された。

Table 1 年齢, 被害児の表情, 予測した加害児の方略による謝罪介入後の謝罪の種類の違い (人)

	4歳児				5歳児				6歳児			
	ネガティブ表情群		ポジティブ表情群		ネガティブ表情群		ポジティブ表情群		ネガティブ表情群		ポジティブ表情群	
	謝罪群	自己中心 的方略群	謝罪群	自己中心 的方略群	謝罪群	自己中心 的方略群	謝罪群	自己中心 的方略群	謝罪群	自己中心 的方略群	謝罪群	自己中心 的方略群
誠実な謝罪	9(90)	6(60)	5(83)	10(77)	8(62)	3(43)	4(67)	13(93)	16(89)	3(100)	7(88)	9(69)
道具的謝罪	1(10)	4(40)	1(17)	3(23)	5(38)	4(57)	2(33)	1(7)	2(11)	0(0)	1(13)	4(31)

() 内は%